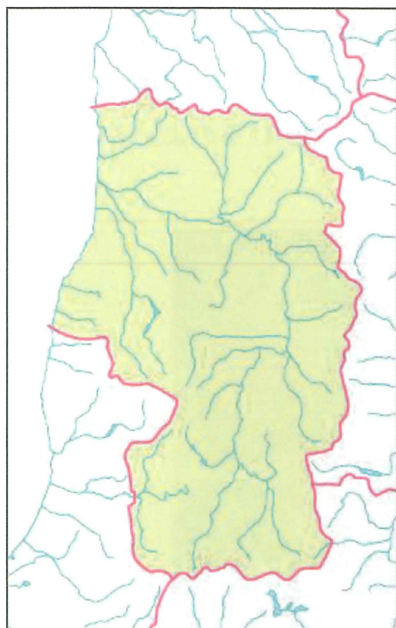
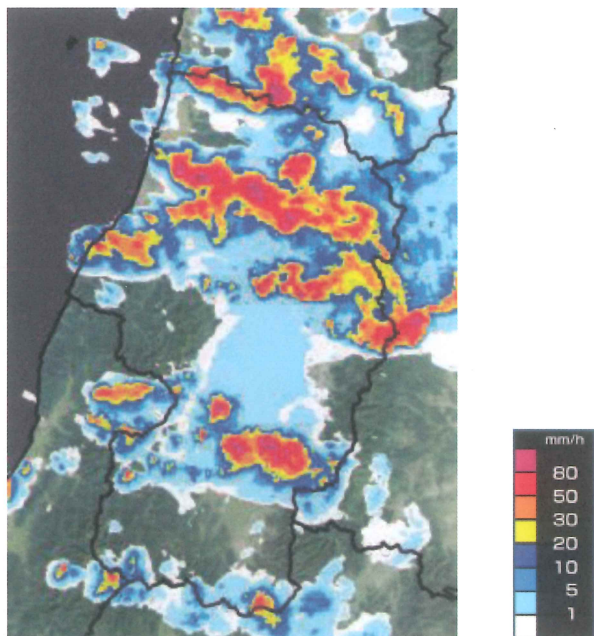


問2 2024年7月には山形県で記録的な大雨となり、最上川中流などでははんらんがおきました。下の図Aは山形県を流れる河川の流路、図Bはこの時に発生していた線状降水帯の図です。これらの図から、危険な状態が長引いた理由を考え、答えなさい。



図A



図B (NHKの資料より)

問3 下線部②について、祖母の会話の内容は琵琶湖の周辺にも当てはまります。琵琶湖から流れ出る河川の水は下流の阪神工業地帯の工業用水として利用されてきました。その河川の大阪府での名前を答えなさい。

問4 下線部③について、琵琶湖周辺ではかつて、沼のようにひざまで沈む土地で、この肥料を使ってある作物が栽培されてきました。現在は土地改良で、ひざまで沈むことはありませんが、今も滋賀県で多く栽培されているこの作物は何ですか。

問5